

# 高松市立山田中学校 道徳便り 2023



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生のみなさん、進級おめでとうございます。新年度が始まり、新しいなかまや先生とともに、新たな気持ちで頑張ろうという気持ちがみなさんから伝わってきます。今の気持ちを大切に、これから充実した学校生活を送ってほしいと思います。

さて、今年度も「特別の教科 道徳」の授業が始まりました。自分を深く見つめ、友人の考えを聞きながら、みんなが楽しく生活するためにはどうしたらいいのかを、しっかりと考えられるような授業をめざしていきたいと思っています。1年間、どうぞよろしく申し上げます。

新年度を迎えるにあたり、詩を一編紹介します。

一本の道を

坂村 真民

木や草と人間と  
どこがちがうだろうか  
みんな同じなのだ

いっしょうけんめいに  
生きようとしているのを見ると  
ときにはかれらが  
人間よりも偉いとさえ思われる  
かれらは時がくれば  
花を咲かせ  
実をみのらせ  
自分を完成させる

それにくらべて人間は  
何ひとつしなないで終わるものもいる  
木に学べ  
草に習えと  
私は自分に言い聞かせ  
今日も一本の道を行く

私の人生は、だれのものでもなく私自身のもの。周りに流さそうになったり、投げやりになったりすることもあるけれど、自分をしっかりと見つめ、あるべき自分の姿を描きながら、前を向いて、一步一步歩いていきましょう。いつも笑顔を絶やさず、前向きな考え方で何事にもチャレンジできる山田生であってほしいと思います。

## 保護者の皆様へ 「特別の教科 道徳」について

「特別の教科 道徳」には2つのポイントがあります。

### ♪ポイント① 授業の組み立て方

教師が「〇〇は正しいことです。」と教えるだけではなく、さらに、生徒自身が自分で考えを深める時間を設定します。例えば、「目標に向かってがんばってやり遂げたときはいい気持ちだなあ。」ということ思い出させるだけでなく、「大切なことだけど、実現は難しいことだ。」とか、「人によってとらえ方が違っているかもしれない。」といった多様な意見にも目を向け、対話や議論を通して内容を深めていきたいと思っています。また、基本的には担任の先生が授業を行います。多様な教師の考えにふれられるように、1年間に2、3回、学年団の先生方が順番に授業をする「ローテーション道徳」を行います。

### ♪ポイント② 評価

特別の教科としての評価を行います。9教科で行う評価とは異なり、「数値評価はしない」、「入試には活用しない」、「挨拶ができるようになった等の具体的な行動を評価としない」ことにしています。評価の観点は「考えをいろいろな見方へと発展しているか」、「道徳的な考え方を理解し、自分との関わりの中で深めているか」の2つです。一人ひとりの学習の状況や成長の様子を大きくくりなままとまりを踏まえて、記述式で行っています。

### 山田中学校の道徳では生徒会目標 【虹～認めよう、みんなの個性 輝かそう、自分の個性～】

にちなみ、「七色の声」を大切にしています。「七色の声」とは、大切にしたい7つの項目を色で表したものです。

	赤	夢 希望	緑	いのち
	橙	自信	青	思いやり
	黄	素直な心	藍	なかま
			紫	自主・自律

本年度も、「道徳の週」を継続します。学習の様子は「道徳便り」でお知らせします。また、振り返り用紙を利用して、一年間の学びや成長を確認していきます。

切り取り線

ご意見欄

お名前

